

## 教授会議事録

日時：平成27年3月10日（火）14時03分から17時28分

場所：電気通信研究所大会議室

平成27年2月10日（火）開催の定例教授会議事録について、承認した。

### I. 報告事項

#### 1. 学内外諸会議等報告

##### (1) 部局長連絡会議

議長から、2月17日開催の部局長連絡会議について、資料に基づき以下のとおり報告があった。

- ① 国立大学協会理事会・文部科学省との意見交換会
- ② 平成26年度実施大学機関別認証評価結果（案）
- ③ 国家公務員退職手当法の一部改正に伴う本学職員の退職手当の取扱いについて（案）
- ④ スーパーグローバル大学創成支援プログラム（審査結果等）
- ⑤ 平成26年度総長教育賞
- ⑥ 東日本大震災により災した東北大学入学志願者等の入学検定料の免除
- ⑦ 総長裁量経費（卓越した大学院拠点形成に向けた博士課程学生への支援事業）
- ⑧ 全学的教育・厚生施設整備経費（実施報告）
- ⑨ 平成27年度AO入試・特別入試出願及び実施状況
- ⑩ 平成27年度一般入試出願状況
- ⑪ トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム 第3期募集
- ⑫ 留学生・外国人研究者受入れにかかる在留資格の手続き
- ⑬ 世界標準を目指す東北大学産学連携マネジメントの在り方検討プロジェクト・チームの設置
- ⑭ 全学ネットワークのセキュリティ強化検討プロジェクト・チーム報告
- ⑮ 情報基盤整備計画（平成25年度～平成29年度）の見直し検討プロジェクト・チームの設置
- ⑯ 情報基盤整備の実施状況（平成26年度実施・平成27年度計画）
- ⑰ 「第3回国連防災世界会議」の準備状況

##### (2) 研究所長会議

議長から、2月17日に開催された研究所長会議について、片平まつりの実施委員を選出したとの報告があった。

##### (3) 学術情報整備検討委員会・学術情報資料選定小委員会(合同)

2月24日に開催された学術情報整備検討委員会・学術情報資料選定小委員会について、資料に基づき説明があった。部局間での経費の折半等について説明があった。

#### 2. 運営会議等報告

##### (1) 将来計画委員会

将来計画委員会の現在までの経緯について説明があった。その後、4部門に研究室を配置する予定であるとの方針であるとの説明があった。

##### (2) 研究企画委員会

広報トピックスに関して、報道機関と懇談会を行ったとの報告があった。

また、機動的な研究グループについて現状の確認等を行ったとの報告があった。

##### (3) 人事委員会

定期的な人事について準備を行ったとの報告があった。また、退職後の研究継続の取り扱い等各種人事制度に関して今回の教授会で審議する予定であるとの報告があった。その他教員人件費等について議論したとの報告があった。

## (3) 安全衛生委員会

安全衛生委員会について、平成27年度の全学の防災訓練が10月27日に開催されるとの報告があり、通研も同日に実施すると報告があった。また、安否確認システムの登録をお願いしたいとの報告があり、学生にも登録してもらいたいとの報告があった。また、男女の休養室が本館に移動したとの報告があり、男子はM553、女子はM453である旨の報告があった。

## (4) 建物環境委員会

建物環境委員会について、共通研究スペースの公募の結果について資料に基づき説明があった。また、廊下にはものを置かないようお願いしたいとの説明があった。委員構成について、本館が竣工したことに伴い若干の変更があったとの報告があった。

名誉教授室の有無について質問があり、今後検討することとした。

## (5) ナノ・スピンの実験施設運営委員会

ナノ・スピン実験施設運営委員会について、今年度の決算について審議したとの報告があり、承認したとの報告があった。

第3期マスタープランに係る設備要求について要求中であるとの報告があった。

施設長について、審議したとの報告があった。

## (6) 学部教務委員会

資料に基づき、学部教務委員会について説明があった。通研見学等について説明があった。

## (7) 電気・情報系進路指導委員会

電気・情報系進路指導委員会について、学生との企業フォーラムを行ったとの報告があった。実質連休明けあたりから就職活動が本格化することから、5月8日には学校推薦を確定させたいので、進路指導調書を指導教員に提出させ、それを教務係に提出してもらいたいとの説明があった。

なお、推薦枠のある企業には、学生は自由応募できないとの方針が報告された。

## (8) 国際化推進室会議

国際化推進室会議について、英文のRIEC NEWS第2号を作成したとの報告があり、併せて関係者への謝辞があった。通研で学びたい留学生のために、英文のウェブページを作成したとの報告があった。

## (9) 広報室

通研ホームページのレイアウトについてリニューアルを行っているとの報告があり、平成27年4月1日に向けて作業中であるとの報告があった。

## 3. 電気通信研究機構について

第3回国連防災世界会議が3月14日(土)～18日(水)に仙台国際センターで開催され、15日(日)に対災害関連のシンポジウムを開催すると報告があった。

議長から、15日については、国連事務総長が講演することとなったとの説明があった。

## 4. その他

## (1) 本館開所式・80周年記念式典について

本館開所式・80周年記念式典について資料に基づき説明があった。展示室のリニューアルについて説明があり、現在業者と整備作業を行っているとの報告があった。また、展示室には年表を作成の上掲示する等の案が出された。

名誉教授室について、早急に対応されたいとの意見があった。

## (2) 職員及び学生の受賞について

議長から、資料に基づき、職員及び学生の受賞について報告があった。

## (3) 受託研究員の受入について

議長から、資料に基づき、受託研究の受入について説明があった。

## (4) 受託研修員の受入について

議長から、資料に基づき、受託研修員の受入について説明があった。

## (5) 研究所等研究生の受入について

議長から、資料に基づき、研究所等研究生の受入について説明があった。

## (6) 運営協議会コメントへの対応について

昨年開催された運営協議会での意見等について、資料に基づき説明があり、意見を聴取の上より良い調書を作成していきたいとの報告があり併せて協力依頼があった。

## (7) 第2期中期目標中期計画の教育研究評価及び第3期中期目標中期計画について

第2期中期目標中期計画の教育研究評価及び第3期中期目標中期計画について、資料に基づき説明があり、5月末にはほぼ完成形を作成しなければならないとの報告があった。その他前回との相違点等について説明があり、併せて協力依頼があった。

## (8) 共同利用・共同研究拠点の期末評価について

共同利用・共同研究拠点の期末評価について資料に基づき説明があった。評価のポイント等について説明があり、併せて協力依頼があった。

## (9) IEEE 冊子体について

IEEE 冊子体について説明があった。電子ジャーナルの値上がり分による部局負担を軽減するため、これまで冊子体での購入分を削減してきたが、削減可能な部分もなくなりつつあるので、IEEE 冊子体を削減する他にないとの説明があった。今後メールにおいて意見を聴取する予定であるとの報告があった。

## (10) 電気系 TA・ジュニア RA 負担金について

議長から、電気系 TA・ジュニア RA 負担金について報告があった。

## (11) 研究倫理に関する e-learning 受験状況について

研究倫理に関する e-learning 受験状況について、現状は約2割の方が修了していないので年度末までに修了してもらいたいとの依頼があった。

## II. 協議事項

## 1. ナノ・スピンの実験施設長の選出について

次期ナノ・スピン実験施設長について説明され、審議の結果承認した。

## 2. 准教授選考委員会報告

## 3. 助教の任用について

議長から、助教の任用について資料に基づき説明があった。部局ビジョン特別枠での任用であり、任期については、3年であり再任審査の結果2年まで延長可能であるとの説明があり、審議の結果承認した。

## 4. 助教の再任について（評価委員会報告）

議長から、助教の任用について資料に基づき説明があった。評価委員会報告について審議の結果資料のとおり承認した。再任期間は3年であるとの説明があった。

## 5. 教員の委嘱について

議長から、教員の委嘱について説明があった。学際科学フロンティア研究所から、メンター教員を委嘱したいとの提案があり、審議の結果承認した。

## 6. 教員の兼務について

議長から、教員の兼務について資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。

7. 非常勤研究員の任用について

議長から、非常勤研究員の任用について資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。

退職後の研究継続について補足説明があり、現在研究を継続している通研退職教員は経過措置として対象外とするとの説明があった。

8. 名誉教授称号付与について

議長から、名誉教授の称号付与について、資料に基づき名誉教授を推薦したい旨提案があり、承認した。

9. 規程及び内規の改正について

議長から規程及び内規の改正についてそれぞれ説明があり、審議の結果承認した。

退職後の研究継続に関する申合せについて説明があり、一部字句の修正の上承認した。

東北大学電気通信研究所共同研究施設装置等利用内規の一部改正について、資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。

10. 大学改革への対応について

議長から、大学改革に対応について、プロジェクトチームの構成員について報告があった。また、プロジェクトチームの企画を行うワーキンググループを設置することとなったとの報告があった。

11. 研究分野名について

研究分野名について資料に基づき説明があり、一部修正の上承認した。

12. 平成27年度委員会等委員について

平成27年度委員会等委員について資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。

13. 機動的な研究グループの申請について

機動的な研究グループの申請について資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。

14. その他

(1) 公正な研究活動推進のための組織体制の整備について

公正な研究活動推進のための組織体制の整備について資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。

III その他

1. その他

(1) 通研新ネットワークについて

通研新ネットワークについて、資料に基づき説明があった。

(2) 共同プロジェクト研究発表会の報告

共同プロジェクト研究発表会について、報告があり、併せて謝辞があった。

(3) 平成27年度通研国際シンポジウム開催予定に関する調査結果について

平成27年度通研国際シンポジウム開催予定に関する調査結果について、資料に基づき説明があった。

(4) RIEC International Symposium on Vision and Cognition の開催について

RIEC International Symposium on Vision and Cognition の開催について資料に基づき説明があり、併せて参加依頼があった。

(5) 退職者からの挨拶

退職教員から挨拶があった。

(6) 次回の開催について

平成27年4月14日(火) 14:00から開催することとした。

以 上